

企画提案コース①
三枝音楽監督提案型

2023 年度 TCC 応募シート

I 申し込み団体

*オーケストラとしての代表者と、TCCご担当者についてご記入ください。

団体名	倉敷管弦楽団
団代表	団長 菊池 東
応募に関する問い合わせ先	※当応募シートの内容に関するご担当者の氏名・連絡先をご記入ください。(JAOから内容の確認・問い合わせをする場合があります) TCC担当者氏名：原田宗範 連絡先 自宅電話/FAX： / 携帯電話： 090-3881-7796 電子メール等：inspector@kurakan.org 備考 (JAOから連絡を取りやすい時間帯・連絡方法等のご希望があればご記入ください) 電話に出られない時は折り返します。

II 演奏会実施計画

■ 1. 会場・日程

会場・日程希望	会場、日程については、決定後連絡させていただきます。ご希望ございましたらご記入ください。 ご希望に添えない可能性もございますのでご了承ください。 第1希望：倉敷市民会館 ・ 2024年11月下旬～12月上旬(採択された場合、市への特別申請を検討) 第2希望：岡山シンフォニーホール ・ 同上 第3希望：岡山芸術創造劇場ハレノワ ・ 同上
---------	--

■ 2. 応募動機

地域の連携	地域とのつながりはありますか? : ○をつけてください。 (行政、学校、他団体など) <p style="text-align: center;">ある / ない</p> ※「ある」とご回答の方は、つながりがある行政・学校・団体の名称を可能な範囲でご記入ください。 (岡山県バレエ連盟加盟団体/倉敷シティバレエ、井上敬依子バレエスタジオ、堤ゆみこバレエ研究所、ビーインバレエ、) Soja バレエ教室、純バレエ教室
応募動機	本コースに申し込んだ理由をできるだけ具体的にお書きください。 2024年度は倉敷管弦楽団が創立50周年を迎えるため、節目の記念公演として、またSDGsの取り組みを推進することで、楽団の新たな可能性にチャレンジする機会としたい。(詳細は「4. その他」の自由記入欄に記載) 昨今、女性や子供への暴力、虐待のニュースが後を絶たないこと、また、将来の夢が描けないヤングケアラーが少なくない現状が残念ながらあることから、SDGsの「16. 平和と公正をすべての人に」「5. ジェンダー平等を実現しよう」の目標に寄与したいと考えており、パープルリボン(女性に対する暴力をなくす運動の象徴)、オレンジリボン(子どもへの虐待を防止する運動の象徴)の推進を公演主旨に付加したいと考えている。 オレンジ&パープル色に包まれ、小林研一郎先生の指揮(希望)による熱いベートーヴェンの演奏が、若者たちのエネルギッシュなダンスと一体となり、観客に感動を与えられる公演に寄与したい。

企画提案コース①

三枝音楽監督提案型

団体名

倉敷管弦楽団

3. 広報計画

ツール 広報	制作予定の広報ツール（例：チラシ、ニュースリリース等） チラシ、ホームページ、SNS、ローカルFMラジオ（FMくらしき）、ケーブルテレビ等での告知出演、市役所記者クラブへの投げ込み
販売店 連携	販売店との連携についての希望、販売会社と打合せしたい内容。（例：ポスター・チラシの利用方法、連携について等） ポスター掲示、チラシ置き等、連携できることは積極的に行いたい。 販売店の顧客への告知に協力いただけるかどうか打合せを行いたい。
マスコミ 地元	演奏会の開催目的と音楽の裾野を広げるための招待計画、企画内容を具体的にご記入ください 市役所を通じて養護施設や高齢者福祉施設、保育・幼稚園等のスタッフに招待状を送付 FMくらしき『くらもん』 RSK『あもーれ』への出演告知 2024年夏祭り（倉敷代官踊り、うらじゃ踊り）にダンスチームが出演してアピール
その他	SNSを活用した告知や活動内容の投稿予定 等 楽団マスコットキャラクター「くらっカン」による告知（SNS投稿） 販促グッズ（くらっカンのキーホルダーや缶バッジ）プレゼント

4. その他

アピール ポイント	TCC以外で団として日々取り組んでいるSDGsについてあればご記入ください。 <ul style="list-style-type: none">これまで会議室に集まっていた役員会をオンライン会議としたこと。オーケストラへの参加に経済的な障壁を作らないよう団費徴収は行っていない。今後も持続的に演奏活動を継続していけるよう、楽団の収支改善策の検討を始めた。
JAO・トヨタへの ご意見・ご要望など	自由にご記入ください ※岡山県バレエ連盟とコラボレーションする意図等 2007年に「バレエとオーケストラの饗宴」と題し、故堤俊作指揮、ラヴェル／組曲「展覧会の絵」のオーケストラ演奏に合わせ、故矢上恵子振付のコンテンポラリーダンス（ダンスは主に岡山・倉敷のバレエスタジオに通う児童・生徒）の公演を行った経験があります。子供達はプロダンサーの動きを間近で見られることや、録音ではなく生のオーケストラ演奏に合わせる特別な空気感を肌で感じる貴重な機会となりました。もう二度とできないものと思っていましたが、この機会を通じて、岡山・倉敷の今の若者達に貴重な経験をしてもらいたいこと並びに世代交代を迎えた次世代のスタッフが中心となり、この新企画にチャレンジすることで、異種文化団体の繋がりを広げ、深められたらと考えています。 <メリット> ① 岡山市、倉敷市の各バレエスタジオ（児童・生徒）が広告塔となって、県南広域から洋舞はじめ快活なダンス愛好家の公募が可能となります。 ② ダンス練習会場について、公共施設を基本としながらも、確保が難しい場合は、バレエスタジオを借用（有料）することも可能です。バレエスタジオにはバレエマット（リノリウム）が常時敷設されているため、誰もが安全に練習できます。 ③ 異種文化団体のコラボレーションによって生まれる感動は、公演後も総合舞台芸術の新たな創造活動への展開が期待でき、文化芸術の発展に寄与します。 (要望) 1 公演プログラムの希望としては、ベト7のほかにボレロを演奏したいと考えています。また、オーケストラ演奏だけというよりも、折角の機会ですので、バレエスタジオ関係者の踊り付きで演奏できれば、公演プログラムがより魅力的になると考えます。 2 助成の対象外経費に練習会場費があげられていますが、ダンスの練習会場費も対象外でしょうか？ 1か所に多数集まってレッスンを受ける場合、広い会場を確保する必要があります。助成対象外であれば、参加費を徴収する必要があり、そうすると経済的事情で参加できない若者がでてきますので、助成対象に加えていただきますようご検討をお願いします。